

DVD上映会

ザ・思いやり

11/11

希望と行動編

パート2

変なアメリカ人が
面白い映画を
作りました！

日本の国は、在日米軍に5年間で**8911億円**もの「思いやり予算」を差し出しています。支払う義務はないのに・・・

《こんなことに私たちの税金が使われている！》

◆**軍事費**：横須賀の原子力空母の停泊場や辺野古新基地建設、グアムへの基地移転費など

◆**米兵と家族の生活を快適に！**

基地内の豪華な住宅、プール、ボーリング場、バー、ゴルフ場、ペットの世話係の給料、ネイルサロン等々…



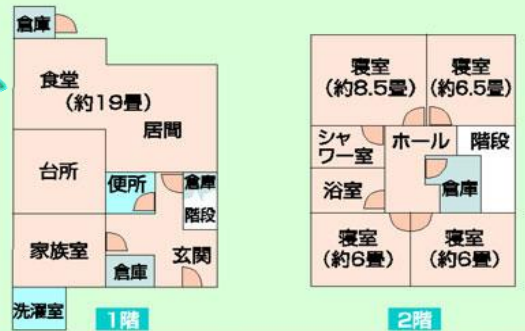
監督
リラン・バクレー

なんで
日本人はこんなに
米軍のことを
思いやるのですか

これが米軍の
平均的な
基地住宅だ！

笑いながら
腹が立つ！

家族住宅の間取り(4寝室タイプ、157平方メートルのケース)



(防衛施設庁資料から)

1293万円 (10万6000ドル)



駐留米兵1人あたりの負担

341万円 (2万8000ドル) 266万円 (2万1800ドル) 265万円 (2万1700ドル)

日本 イタリア 韓国 ドイツ

「ザ・思いやり」パート1で、とんでもない税金の
使われ方をユーモラスに暴き出したバクレー監督。
パート2では、在日米軍が世界でどんなことをして
いるかを、コミカルに、シニカルに、さらけ出しま
す。「思いやり」って、本当は「命」を守ることに
使うものじゃなかったのでしょうか???

日時 **11月11日** 13:30~15:00 (上映時間90分)

会場 佐倉市立美術館 4階ホール

参加費 **無料**

主催 **さくら・市民ネットワーク**

TEL 043-462-0618

FAX 043-489-0797

e-mail news@sakura-siminnet.com